



## 今月の話題

- 林田主任研究員によるオンライン IISEE セミナーの実施
- 2022-23 年度 IISEE 通年コース研修生募集
- 【追悼】Rene Van Hissenhoven S.J. 博士ご逝去

## 研修データベース

IISEENET (地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

E ラーニング

シノプシス・データベース (修士論文概要)

Bulletin データベース

## 地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ (世界の地震被害)

地震カタログ (世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

## 林田主任研究員によるオンライン IISEE セミナーの実施

国際地震工学センター 主任研究員 林田 拓己

2月4日にオンラインの IISEE セミナーを開催し、最新の研究成果について講演をしました。本セミナーは地震学コース、地震工学コース、グローバル地震観測研修コースの現研修生、地震学コース、地震工学コースの研修修了生および研修生の職場の関係者を対象に実施したもので、39カ国から51名の方にリアルタイムで

参加していただきました。また、セミナー後に参加者に公開した動画は22名の方に視聴していただきました。参加者の半数は私が実際に会ったことのある方々で、オンラインではありましたが再会することができ大変嬉しく思います。セミナーでは、微動アレイ探査の記録(アレイ半径5m~20m)から地表から深さ30mまでの平均S波速度( $V_{s30}$ )を容易に推定する方法について紹介しました。微動探査記録から $V_{s30}$ を推定するには、通常、多くの処理を行う必要があります。また、先見情報や解析者の熟練度も必要になるため、推定値には解析者によるばらつきが含まれることが問題となっています。本研究で提案する手法を用いることで、少ない処理でばらつきを抑えた $V_{s30}$ の推定が可能となり、先見情報がない地域での微動探査の普及に貢献するものと期待しています。また、セミナーでは、本手法の妥当性を多くの地域で確認するための研究協力を呼びかけました。もし手法に興味がありましたら、下記フォームにてお知らせください。後日、推定のための方法をお知らせいたします。

林田主任研究員による講演

<https://forms.gle/m5B7xxY2H9YCoWBp7>

## 論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

## 連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様の自国でのご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願い下さい。

iiseenews@kenken.go.jp  
<http://iisee.kenken.go.jp>

バックナンバーは  
下記をご覧下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>

## 2022-23 年度 IISEE 通年コース研修生募集

国際地震工学センター 管理室

JICA は、2022-23 年度の通年コース(地震学コース、地震工学コース、津波防災コース)研修生の募集要項を発表しました。対象国はインドネシア、フィリピン、タイ、東ティモール、ブータン、インド、フィジー、バヌアツ、メキシコ、アルジェリア、エジプト、コモロ及びマレーシアです。この情報を、海外留学を希望する同僚や部下に伝えていただければ幸いです。申請期限は 2022 年 4 月 8 日ですが、これは JICA の現地事務所に申請書を送付する最終日です。詳細については JICA 現地事務所にお尋ねください。

## 【追悼】Rene Van Hissenhoven S.J. 博士ご逝去

国際地震工学センター センター長 小豆畑 達哉

「Rene Van Hissenhoven, S.J.博士が、2021 年 11 月 30 日にコロンビア・ボコタにて、ご逝去されました。(享年 85 歳) 同博士は、1970-1971 年に国際地震工学研修の地震学コースに参加されました。その後、コロンビア・ロスアンデス地球物理学研究所等で活動し、多大なる功績を収められました。IISEE では、2012 年に Honorary Scientists の一人として、同博士を顕彰しております。(Newsletter No.81)  
また、神父としても慈善活動に尽くされました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。」

\*<https://iisee.kenken.go.jp/nldb/?action=letter&id=111&language=jp>